

広報

# あいづばんげ

## 2

2014 No.594



## CONTENTS ~今月の内容~ 表紙「大俵引き！」

- |    |                  |    |                  |
|----|------------------|----|------------------|
| 2  | 坂下初市 大俵引き        | 11 | 図書室だより           |
| 4  | 森林環境交付金事業        | 12 | まちの話題            |
| 6  | 4月から役場の組織が変わります  | 13 | お知らせ版インフォメーション   |
| 7  | ブラジルちびっこ使節団の文化交流 | 20 | 健康づくり・すこやか       |
| 8  | 人の駅・川の駅・道の駅整備事業  | 21 | 2月の保健ガイド・戸籍の窓口 外 |
| 9  | 町史編さんだより         | 22 | ばんげ保育所 団子さし      |
| 10 | 食育だより            |    |                  |

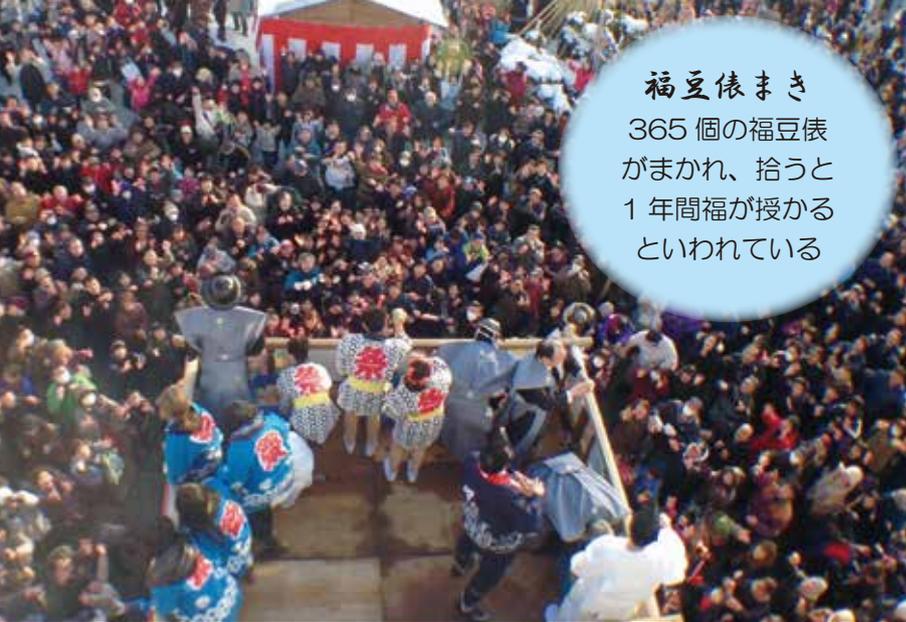
# 奇祭初市大俵引き

東方赤組が勝利  
今年、米の値が上がる



大俵引き行事の起こりは、今から約四百年前といわれている。  
大俵引きの勇ましさは到底言葉では言い表せないほど盛んを極め、若松のお城の偉いお侍の方々が大勢見物にこられるなど、見物人は人垣を作って声援したという。

新春恒例の奇祭「初市・大俵引き」が1月14日、町役場前で行われ、会場には、復興と今年一年の招福を願う大勢



### 福豆俵まき

365個の福豆俵がまかれ、拾うと1年間福が授かるといわれている



の人たちでにぎわいました。  
大俵引きは、「東方（紅組）が勝つとその年の米の値段が上がる（商売繁盛）」、「西方（白組）が勝つと豊作になる（暮らしが豊かになる）」と言われています。  
また、引き子は一年間無病息災になると言われ、今年も町内外から一〇七名の引き子が集まりました。大俵引きの前哨戦、スプロ少の東西対抗俵引きでは、上半身裸の男子、Tシャツ姿の女子合わせて一三九名の子どもたちが寒さで顔を真っ赤に染めながらも、大人に負けない熱気で元気いっぱい祭りを盛り上げました。  
そして迎えた祭りのメイン「大俵引き」。  
大きな掛け声と共に勇壮かつ豪快な引き合いが展開され、三本勝負の結果、二勝一敗で東に軍配が上がりました。沿道には大勢の見物客が詰め掛け、厳しい寒さや風評被害を吹き飛ばす勇壮な祭りに歓声を上げていました。  
今年も、東方（赤組）の勝利となりました。

# 取り組みを展開することが出来ました。

相馬市立大野小学校のみなさんが里山のアトリエでクラフト体験、自然観察体験をしました。

下の写真は、本町子ども会のみなさんの自然観察体験の様子です。



里山の桜の大きな枝にロープをかけて自力でひと脚ずつ登っていくツリーイングの楽しさ、感動、これからもみなさんに味わってもらいたいと思います。

指導者：ツリーマスタークライミング  
アカデミー南ブロック代表  
田澤 一也

## 森林に学び とともに暮らす

8月 自然観察会 ・ 木工クラフト  
12月 ツリークライミング



### そま 杣のアトリエ坂本分校

里山のアトリエ坂本分校 AtelieNoko 彫刻村

会津坂下町大字坂本字宮ノ前甲940-2

TEL 83-8677

# 平成 25 年度 森林環境交付金事業

## 森林環境交付金の助成を受けて、豊かな

### 里山整備作業

7. 8. 10. 11. 12月

げんちゃんの森・まあくんの森

げんちゃんの森は整備が始まってから3年がたちます。陽光が差し込むようになり、散策用の道もきれいになってきました。



### めえ山の植生調査

7月 大沢区のみなさまと現地確認

植生調査は、福島県森の案内人の荒井勇氏を指導者として行っています。

げんちゃんの森、まあくんの森も含めて大沢区の前山々は、めえ山と呼ばれています。

今回の調査で探索した頂上に「雷神さま」のほこら跡を発見しました。

昔から里の人々がお参りしたそうです。



# 4月から役場の組織が変わります

## 「部・班」から「課・班」へ 「子ども課」を新設

組織機構の見直しにより、平成26年4月から役場の組織が変わります。

「部・班」から「課・班」制に移行し、班・係の名称も町民のみなさんにわかりやすいように一部変更しました。

また、「子ども課」を新設し、これまで教育部と生活部福祉班に部署が分かれていた、教育、子育て支援、子どもの医療費助成、少子化対策等の窓口の一本化を図りました。

窓口や庁舎の場所の変更については、次号の3月号でお知らせします。

3月まで		
部	班	係
総務	秘書広報	秘書広報
	行政管理	総務
		選挙
	情報防災	消防防災交通 (放射能対策室)
		情報管理
税務管理	民税収納	
	固定資産	
政策財務	政策企画	企画
		地域づくり
	行政経営	財政 管財
生活	戸籍環境	戸籍
		環境
	福祉	町民福祉
	健康増進	健康づくり支援
	保険年金	国保年金
介護高齢者		
ばんげ保育所	保育 管理	
建設	建設	都市計画
		建築
		土木管理
	上下水道	業務
上下水道		
産業	農林振興	農林振興
		農村整備
		農地管理
商工観光	商工観光・産業振興	
出納室	出納	出納
議会事務局	議事調査	議事調査
教育	教育総務	総務
		学校教育
		幼稚園管理
	学校給食センター	業務
	坂下南幼稚園	教務
	坂下東幼稚園	教務
	生涯学習	生涯学習(図書)
文化振興	文化振興	
	町史編纂	



4月から		
課	班	係
総務	行政管理	総務人事
		選挙
	危機管理	防災消防交通
		除染対策
	税務管理	民税
固定資産税		
納税		
政策財務	政策企画	企画調整
		情報統計
		地域づくり
財務管理	財政 管財	
生活	戸籍環境	戸籍
		環境
	福祉健康	社会福祉
		健康増進
	保険年金	国保年金
高齢者支援		
建設	都市土木	都市計画
		土木建築
		管理
上下水道	上下水道	業務
		施設
産業	農林振興	振興
		整備
		農地管理
商工観光	商工 観光	
出納室		出納
議会事務局		議事調査
教育	教育総務	総務
		学校教育
	学校給食センター	業務
	社会文化	生涯学習
		文化振興
子ども	子ども支援	子育て支援
		保育支援
	ばんげ保育所	保育
	坂下南幼稚園	教務
坂下東幼稚園	教務	

が、名称変更等になった部署です。

# ブラジルちびっこ使節団 坂下東小学校で文化交流

ブラジルのロベルト・ノリオ学校に通うブラジル人の9歳から12歳までの小学生18人が1月12日から21日まで当町にホームステイし、坂下東小学校の子どもたちとの交流や日本の文化について学びました。



14日は、初市大俵引きに参加し、スポーツの子どもたちに加わり俵引きを行いました。そのあとの福豆俵まきでは、大勢の人を前に緊張気味でしたが、手を挙げている人に向かって一生懸命俵を投げていました！



翌日からは坂下東小学校の授業に参加し、体育の授業では相撲の四股を踏む練習のあと、実際に相撲をとりました。最初は距離のあった子どもたちも一緒に活動すると言葉は通じなくてもすぐに仲良くなり身振り手振りでわからない事を教えあったりしていました。



午後は一番楽しみにしていたそり遊び！2人で一緒に滑ってみたり、うつ伏せになって滑ってみたりいろいろな滑り方をして楽しみ、途中で体勢を崩し雪に埋もれてしまう場面では笑い声も聞こえてきました！会津伝統の団子さしでは、だんご粉に、蒸かしたカボチャを混ぜた黄色い団子、抹茶を入れた緑の団子、ツルムラサキの実から抽出してつくった紫色の団子、その色とりどりの団子に子どもたちは興味津々でした！みんなで作った団子のみずき(団子の木)にさしたあと、大きな皿に綺麗に盛られている団子をきな粉や



みたらしを付けて食べました。初めは不思議そうに見つめていた子どもたちですが、一口食べてみるとニコリ笑顔！！あっという間に食べてしまいました。

この交流の橋渡し役を担ってきた成田嘉孝さんは、「最初に来日した子どもたちが大人になり、その子たちと連携し、さらに広い世代との交流を図っていきたい！」と抱負を語りました。



現地のコーヒーを頂きました！

今月号の「道の駅インタビューコーナー」は、会津湯川の里事務局の山田誠一郎さん、会津坂下町商工会青年部の猪俣優樹部長からお話を聞きました。道の駅に期待すること、また自分たちがどのようにして道の駅に関われるかなどについてご意見をいただきました。



山田誠一郎さん

○会津湯川の里では、商品販売や加工品開発などに取り組みまれていると聞いています。平成25年度はどのような活動を行い、また平成26年度はどんな活動に力を入れたいと考えていますか。  
山田：平成25年度は東京都内を中心にイベント活動へ参加し、村の特産品「会津湯川米コシヒカリ」をはじめ、「無添加味噌」などの加工品を販売しPRしてきたほか、県内、会津管内でのイベントを通じて他市町村と交流し、横のつながりができました。平成26年度も同様にイベント活動に参加しPR、販促活動を進めるほか、新たな加工品開発にも力を入れ、湯川米と肩を並べようとする商品に育てたいと考えています。現在開発中の「米粉麺」は居酒屋や旅館などの外食産業へ納品を目指し取り組んでいます。

○道の駅では、物産販売のほかにどんなことに取り組んでほしいですか。またどんな施設になってほしいですか。  
山田：地元産品を販売することはもちろんですが、会津全域の商品を取り扱い、また観光紹介を行って、観光に来るお客様には「会津のおもてなし」を堪能できるような雰囲気作りと、地元のお客様へは気軽に買い物やお茶飲みができる店づくりを両立してほしいと思います。また定期的にイベントを開催し、お客様を呼び込んでほしいと思います。

○湯川村の「おすすめのもの」を教えてください。  
山田：湯川村は県内で一番小さな村で、山がない村なので壮大に広がる田園から遠くの山々を見渡せます。また全国各地から多くの参拝客が訪れる国宝薬師如来像を収めた「勝常寺」があります。すぐ隣には私たち会津湯川の里が「湯川村たから館」にありますので、お気軽にお立ち寄りください。湯川村の特産品といえばお米になりますが、地元産の農家が作るお菓子や漬物も、イベント販売での人気商品です。

○会津湯川の里として、道の駅とどのような関わり方ができそうですか。  
山田：会津湯川の里では、道の駅で湯川村特産品のPR・販売を行いたいと考えています。道の駅で販売することで、これまで単発のイベントでは分析できなかった消費者のニーズなど会員農家とともに勉強できる絶好の機会だと考えていて、この機会を利用して今後商品開発や販売につなげ、会員皆さんとともに成長したいと思えます。また会員向けに農産物等の集荷なども取り組みたいと考えています。



猪俣優樹さん

○会津坂下町商工会青年部では、平成25年度は特にどのような活動に取り組みましたか。  
猪俣：私たち商工会青年部は、現在40名で活動しています。平成25年度は、新入部員の勧誘に力を入れ、新たに10名が加入し、そのうち3名が女性です。初めて青年部に女性が増えたことで、昨年の夏まつりには女性の目線から生まれたイベントが加わるなど、女性の力が発揮され組織が活性化しました。

○青年部では馬肉を活用した商品開発にも力を入れているそうですが、どんな取り組みをされているのですか。  
猪俣：現在役場商工観光班と一緒に「馬食文化継承事業」に取り組んでおり、馬肉に関するアンケート調査や「馬刺しのたれ」のネーミング募集を行いました。私たち青年部も馬肉を使った「そぼろ」や「桜肉まん」を企画・開発し、イベントへの出店・出品を通して会津坂下町をPRしています。

○道の駅では、物産販売のほかにどんなことに取り組んでほしいですか。また

た青年部として、道の駅とどのような関わり方ができそうですか。  
猪俣：私たち青年部が発案した「水合戦」を道の駅イベントの1つに加えて頂き、川の駅「消防訓練広場」でやってみたいと考えています。今は夏まつり会場で実施していますが、スペースがより広い道の駅・川の駅で開催できれば駐車場やトイレなどの問題も解決でき、さらに盛り上がるのではないかと考えています。

○会津坂下町の特徴と言えばどんなところでしょうか。  
猪俣：馬肉も特産品の1つですが、会津坂下町には日本酒、味噌や醤油のほかに、ヨーグルトをつくる乳業メーカーがあることも特徴の1つで、醸造・発酵食品が多い町だと思います。また青年部の事業ではありませんが、特徴である水田を活かし首都圏の方に農作業体験を通して収穫したお米で、お酒をつくるツーリズム事業を計画しているところでは、道の駅でもそのツーリズム事業へ協力させてください。最後に整備される「道の駅」は、どんな施設になって欲しいですか。  
猪俣：会津でも多くの自治体で「道の駅」が整備されていて、何か特徴を出さないとい理没してしまうのではないかと心配しています。他の道の駅と違い、川の駅や水防センターなど、自由に遊べるスペースや会議ができる場所も併せ持つので、その強みを生かし、いろいろなイベントができる使い勝手の良い施設になってほしいです。

古代への探訪

「会津坂下町郷土学習副読本  
坂下学のすすめ」から

クニから国へ

奈良時代(七一〇〜七九四)の古事記(七二二年成立)や日本書記(七二〇年成立)には、大和政権ができる古墳時代に北陸道(日本海側)と東海道(太平洋側)を父と子の両将軍が東征しながら、「相津(会津)で合流したとの説話」が載っています。その頃の会津地方には、畿内大和形の前方後円墳が多数築造されていました。この事実からも、会津地方が、大和政権に重視されていたことが分かります。これは、中央の古墳文化がいち早く届いていたことをも示しています。

この奈良時代には、日本全土を六十五カ国余に分けて五畿七道という行政区画に組み入れて、都から各道に官道を整備しています。先の北陸道や東海道も含まれており、東北地方は五畿七道の一つである東山道に位置しています。そして、国毎に国府や国分寺が置かれます。国府は国の役所に当たります。一方、国分寺は仏教による鎮護国家を実現するための官寺で、中央集権・民衆支配強化のための精神的支柱となっていくきます。そして、寺院や仏像を造る技術者が地方に入って来る時代を迎えます。

律令制度下の会津郡

会津地方は陸奥国(福島・宮城・岩手・青森県)に組み入れられ会津郡と

なります。律令制度下において、年貢の収納や運搬に必要な道路や役所が整備されてゆくとつれ、人々の往来も盛んになっていきます。会津郡の役所である会津郡衙は、郡山遺跡(会津若松市河東町)と推定されています。瓦が出土したことを根拠としています。当時の国や郡の役所などの建物は瓦葺きが普通であったからです。この会津郡衙と関連がある遺跡が、当町の大江古屋敷遺跡(大江地区)です。九世紀初頭の遺跡で会津郡衙の出先機関と考えられています。この大江古屋敷遺跡と郡山遺跡との間に官道が通っていた可能性があります。これ以降の時代に越後街道ができているからです。この大江古屋敷遺跡からは、福島県唯一の中国越州青磁碗などが出土しています。

徳一大師

平安時代(七九四〜一一九二)に、学問僧である徳一が奈良の都から会津に来て、磐梯山麓に慧日寺を開きます。この慧日寺は、会津四郡(会津、耶麻、河沼、大沼)を平安末期まで政治的・宗教的に支配していきます。さらに、病苦を治すとされる薬師如来を安置する薬師寺を次々と建て、北関東から東北南部一帯まで仏教を広めます。

会津四郡において徳一は、五薬師を配置しています。中央薬師を勝常寺に置き、会津四郡の東西南北に配置して五薬師とし、西を守るのが当町の上宇内薬師(大上地区)です。当初は西方薬師と呼ばれ、徳一が再建した高寺三十六坊の一つ調合坊の本尊でした。

上宇内薬師堂の国指定重要文化財



上宇内薬師堂と木造薬師如来坐像(大上地区)

「木造薬師如来坐像」は十世紀初頭に造られています。広く民衆を救うとされ、今も会津の人々の信仰のよりどころとされています。

また、徳一は恵隆寺(塔寺地区)の再興にも取り組んだと言われています。恵隆寺を「西の本寺」として高寺三十六坊の中心とし、「東の本寺」の慧日寺とともに、会津全土を教化する構想があったのでしよう。

これらのことから、徳一は会津地方における仏教文化の開祖とも言えます。ちなみに、徳一は仏教の思想面において、天台宗や真言宗を開いた最澄や空海と仏教史に残る「三一権実論争」を交えています。

寺院と仏像

奈良時代から平安時代までの約五百年間において、会津四郡にどれだけの寺院が建てられたかを『新訂 会津歴史年表』(会津史学会編)で調べたところ、少なくとも四十八余の寺院がありました。寺院を建て、仏像を造ること



恵隆寺(塔寺地区)

は、毎年の管理と供養にかなりの費用を必要とします。その費用を地元の有力者は負担したと推測されます。それが、寺院をとおして仏教文化が栄えていく契機になったと思われれます。一方、一般民衆は仏像を見ることによって、仏教とは何かということを感じていったのでしよう。

会津地方の仏教文化の特色は、古代から中世にかけて継続して発展していることであると言われています。中世になっても優れた仏像が次々と造られていきます。他の地方では、優れた仏像の多くは平安末期どまりで、中世に入るととも少なくなっているのとことです。

このことから、徳一と、徳一に随行して来た建築の技術者や仏師が会津地方の仏教文化に貢献した力は大きいものがあると言えます。

問い合わせ先 町史編さん室

☎83-2234

# ばんげの味が育てる その50 おいしい楽しい健やかライフ



～食生活改善推進員活動「健康と産業と文化の祭典」より～

毎年11月3日に実施される「健康と産業と文化の祭典」に於いて、今年度は「麦を見直しましょう！」というテーマで地域の皆さんと接しました。

今、食卓から体に良いものが時代の流れと共に消えつつあります。改めて古きを知ってもらい、具だくさんの味噌汁での減塩も呼びかけながら、麦3白米7の割合でのおにぎりの試食を400人の来場者に提供しました。麦を使っのオムレツとサラダも展示し、麦の効能なども知ってもらいました。改めて麦の良さを感じることができ、来場者の皆さんに好評を頂きました。



～2階試食会場～

おいしく作り  
ましょう♪



麦には食物繊維が  
多く含まれていて、  
便秘の解消にもな  
るわね☆



麦ご飯おにぎりと具たくさん味噌汁



☆ゆで麦入りモーニングサラダ☆

食生活活動推進員メロンの会では、今後も食事の大切さをお伝えしていきます。また、会津坂下町ならではの郷土料理など、食文化を伝承する活動も実施していきたいと思ひます。

★★2月19日（食育の日 家庭料理の日）おすすめレシピ★★  
～よくかんで食べられる卵料理！～

## ゆで麦入りフワフワ・フチ・スクランブルエッグ

材料（2人分）  
ゆでた大麦…… 100g  
卵…………… 3個  
塩…………… 小さじ1/3  
こしょう…………… 適量  
ミニトマト…………… 4個  
粗びきこしょう… 適量

作り方  
①ボウルに卵を溶きほぐし、大麦を加えてほぐしながら混ぜ、塩、こしょうをする。  
②フライパンに油を熱し（分量外）①を流し入れ、大きくかき混ぜて半熟状に火を通し、器に盛る。  
③ミニトマトを添え、好みで粗びきこしょうをふりかける。  
（1人分約 178kcal 塩分 1.3g 食物繊維 2.0g）



【問い合わせ先 健康管理センター TEL 83-1000】



# 中央公民館 図書室だより Vol.44



中央公民館図書室 TEL 83-3010 (定休日:毎月第2火曜日)

2月の別名「如月」(きさらぎ)は、さらに衣を着る「着更着」が転じたという説があるように、この時期は一年で一番寒い季節です。しかし立春を過ぎ、暦の上では春を迎えました。まだまだ寒い日が続きますが、春は確実に近づいています。

## ☆ おすすめの新书推荐 ☆

人物	わたしはマララ：教育のために立ち上がり、タリバンに撃たれた少女	小説	インフェルノ；上・下
	マララ・ユスフザイ、 クリスティーナ・ラム 著 学研パブリッシング		ダン・ブラウン 著 越前敏弥 訳 角川書店
史上最年少で、ノーベル平和賞の候補になった16歳の女の子、マララの手記。テロリズムによって生活が一変した家族の物語でもあり、女の子が教育を受ける権利を求める戦いの記録でもある。		原題は『Inferno』。今回はフィレンツェ、ヴェネツィアを舞台にダンテの長編叙事詩『神曲』の地獄篇に秘められた謎の解読に挑む、ラングドン教授シリーズの第4弾。	

## ☆ 新书推荐介绍 ☆

対象	本のタイトル	著者名	出版社
子ども	おかあさんのそばがすき：犬が教えてくれた大切なこと	今西乃子 著、浜田一男 写真	小学館
子ども	おもしろ野球クイズ100：野球クイズ王になる！		学研教育出版
子ども	かいけつゾロリのまほうのランプ〜	原ゆたか さく・え	ポプラ社
子ども	かあちゃん取扱説明書	いとうみく 作	童心社
一般	オレがマリオ	俵万智 著	文藝春秋
一般	幸福な生活 (祥伝社文庫)	百田尚樹 著	祥伝社
一般	誰も書かなかったダンテ『神曲』の謎 (中経の文庫)	ダンテの謎研究会 編	角川書店
一般	ふくしまの名木：年輪刻んで	福島民報社 編	福島民報社

☆このほかにも新着本があります。ぜひ、図書室へお越しください。

## ● 「ブックスタート事業」ボランティア募集のお知らせ

ブックスタート事業を手伝って頂けるボランティアの方を随時募集しています。主な活動内容は、10か月児健診の時に赤ちゃんとその保護者を対象に、簡単な説明をしながら絵本を手渡すお手伝いをしていただきます。興味のある方は中央公民館までご連絡ください。(電話 83-3010 担当：佐野)



# まちの話題



## スポーツ推進委員 樋口栄一さん 全国表彰



12月11日、樋口栄一さんが全国スポーツ推進委員連合より表彰を受けた報告のため来庁しました。多年にわたり町のスポーツ推進委員として生涯スポーツ事業の企画運営にあたるとともに、地域のリーダーとして町民の健康づくり・体力の向上、さらには地域コミュニティ活動の中心となり、生涯スポーツの振興に尽力された功績が称えられ表彰を受けました。樋口さんは「昭和61年にスポーツ推進委員を拝命し、27年間、様々なスポーツ行事を企画・運営してきたのでたくさんの思い出があります。今後も、スポーツ行事を運営していく中で、スポーツクラブバンビィや町教育部と連携し接着剤のような役割を担っていきたい」と抱負を語りました。

## 三浦智啓さんが全国中学生人権作文 コンテスト県大会で奨励賞受賞



平成25年度全国人権作文コンテスト県大会において、坂下中学校3年生の三浦智啓(ちひろ)さんが、自身の体験・学習を通じて、人種差別の現状を題材にした作文で奨励賞に選ばれました。

## ご寄付に感謝します



石綿 力 様  
「福俵」  
町の振興を願って



山川健次郎顕彰会 様  
「評伝 山川健次郎 士君子の肖像」  
町民の方に広く知っていただきたい

## 幸せカップル誕生

### あめでございます!!

町の結婚相談員制度を利用して出会い、めでたくご結婚されたお二人から、幸せいっぱいのコメントを頂きましたので紹介します。



### ○男性から

今回は素直な女性と紹介していただきありがとうございます。相談員の方には大変お世話になりました。おかげで幸せな結婚生活を送っています。これからいっしょに子育てしていきますが二人で乗りこえていきたいと思います。

### ○女性から

先日お付き合いの出会いをセッションしていたとき、本当にありがとうございます。おかげで幸せな結婚生活を送っています。これから何かあるかなとも思いますが、二人で乗り越えていきたいと思います。本当にありがとうございました。



## 募集

### 平成26年度 地域づくり 応援事業募集のお知らせ

全会津17市町村等で構成している「あいづふるさと市町村圏協議会」では、地域づくり・人づくりなどのソフト事業を積極的に実践する団体を支援するため、補助金を交付しております。

#### ▼募集期間

2月26日(水)～3月19日(水)

#### ▼補助金額

最大50万円(補助対象経費の3分の2以内)

#### ▼対象事業

左記のような内容のソフト事業が対象です。

- ①広域的な波及効果がある
- ②地域の特徴・特徴が出ている
- ③地域間交流につながるなど

#### ▼申請書の入手方法

①あいづふるさと市町村圏協議会ホームページ

(<http://www.aizu-furusato.com>)よりダウンロード

#### ▼役場 政策企画班から受取

③あいづふるさと市町村圏協議会事務局から受取

#### ▼申請窓口

役場 政策企画班

#### ▼問い合わせ先

政策企画班

☎84-15504

又は、あいづふるさと市町村圏協議会事務局

会津若松市中央三丁目10-12  
☎24-63312

### パブリックコメント(意見公募)を実施します

「あいづばげ男女共同参画プラン」の改定に伴い、パブリックコメント(意見公募)を行います。

#### ▼資料閲覧場所

- ①中央公民館
  - ②各コミュニティセンター
- ※町ホームページでデータを公開しています。

#### ▼意見募集期間

2月24日(月)午後5時まで

#### ▼意見を提出できる方

- ①町内在住の方
- ②町内の企業・団体
- ③町内の企業・団体に勤務する方
- ④町内の学校に在学する方

#### ▼意見提出方法

所定の様式、又は任意の様式

に①～⑥を明記のうえ、中央公民館へ持参、郵便、FAX、Eメールにて提出してください。

- ①件名②住所③氏名④年齢
- ⑤電話番号⑥意見

※内容等の確認が必要なため匿名は受け付けません。また、個別の回答は行いませんのでご了承ください。

※意見を公表する場合、氏名住所等は公表しません。

#### ▼問い合わせ・提出先

中央公民館  
〒969-6545

会津坂下町字五反田1310-3  
☎83-3010

FAX 83-4498

E-mail

cyuou@town.aizubange.

fukushima.jp



### テクノアカデミー会津 平成26年度生募集

県では喜多方市にあるテクノアカデミー会津で平成26年度生を募集しています。

同校は福島県内の企業に向けた若い人材を、少人数制のきめ細かな指導により実践技術者として育成しています。

観光プロデュース学科では、観光産業の担い手として、電気配管設備科では、電気と配管設備業界に毎年就職率100%の実績を収めています。

募集人数等の詳細は同校ホームページまたは電話にて問い合わせください。

#### ▼募集学科

観光プロデュース学科

電気配管設備科

#### ▼入学試験日程

○出願期間

2月10日(月)～2月17日(月)

○試験日

2月21日(金)

○合格発表

2月26日(水)

#### ▼問い合わせ先

テクノアカデミー会津

☎02441-2713221

<http://www.tc-aizu.ac.jp/>

## 健康・子育て

### 2月10日(月)は児童手当の支給日です

今回の支給は、10月～1月分です。個別に振込通知はしませんので、登録されている通帳を記帳し、ご確認ください。

#### ▼問い合わせ先

福祉班(③番窓口)

☎84-15222

### 献血にご協力ください

私たちの体の中を流れている血液は、生きている細胞であり、長い期間にわたって保存することができません。また、人工的

につくることはできません。輸血に必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには、絶えず誰かの献血が必要になります。町民の皆さまの温かいご協力をお願いいたします。

#### ▼実施日 2月18日(火)

#### ▼場所・時間

○坂下電子光学(株)第2工場  
午前9時30分～10時30分

○福島県農業総合センター会津地域研究所  
午前12時30分～午後2時30分

○(株)マタイ東北福島工場  
午後3時～4時

#### ▼対象

①16～69歳の方  
※65歳以上の方は60～64歳までに献血経験のある方

②体重 男性45kg以上の方  
女性40kg以上の方

③過去に輸血を受けた経験がなく、現在健康な方

#### ▼問い合わせ先

健康増進班

☎83-1000



## 健康・子育て

ばんげファミリー・サポート・センター  
提供会員講習会

ファミリー・サポート・センターでは、提供会員として援助活動を行うために必要な知識を身につけるための講習会を、3月上旬から中旬に予定しています。

子どもの好きな方、ボランティア活動に興味のある方などぜひ受講してみませんか？

講習を受けるには事前に登録が必要です。詳しい日程・内容等は問い合わせ先までご連絡ください。

### ▼内容

○ファミリーサポート事業について

○障がいのある子どもの預かりについて

○子ども・子育てを取り巻く環境について

○子どもの事故と安全

○小児看護の基礎知識 他

### ▼問い合わせ先

ばんげファミリー・サポート・センター  
☎83-0708

## 就学援助制度について

就学援助制度は、経済的理由により就学困難な児童及び生徒を援助する制度で、お子さんが安心して勉強できるよう学校でかかる費用の一部を援助するものです。

### ▼対象

町内の小中学校又は会津学園中学校に在籍する児童生徒の保護者（非課税世帯等が対象）

### ▼内容

学用品費、通学用品費、学校給食費、修学旅行費などの一部を援助

### ▼その他

収入の状況や各種援助事業の受給状況等を審査し要件を満たす世帯が該当になります。

### ▼申込期限

3月3日（月）

### ▼申込・問い合わせ先

教育総務班（町民体育館内）  
☎83-2234

## 暮らし

### 自動車の登録・検査の手続きはお早めに

自動車の登録・検査手続きは、毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変交雑します。

名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きは2月中に行

うなど、できるだけ早めに済ませていただくようお願いいたします。

### ▼問い合わせ先

東北運輸局福島運輸支局  
福島市吉倉字吉田54  
登録関係  
☎050-5540-2015

検査関係  
☎024-546-0342

### 農地に関する相談会を開催します

農地を「売りたい」「買いたい」、「貸したい」「借りたい」、「転用したい」等のご相談はございませんか？

農業委員が相談に応じますので、お気軽にお越しください。

### ▼日時

2月25日（火）

午後2時～4時

### ▼場所

町役場3階大会議室

### ▼問い合わせ先

農業委員会  
☎84-1534

## ホールボディカウンター（WBC）による内部被ばく検査について

福島県では、県民健康管理事業の一環として、ホールボディカウンターによる内部被ばく検査を行っております。

平成24年度までは、浜・中通りを実施してきており、本年度に入り、会津坂下町では、1歳から18歳及び妊婦の方々を対象に実施して参りました。

今回、新たに下記の通り検査を行いますので、該当される方は町役場総務部情報防災班までお越しいたき、申込をして下さい。

### ▼検査日

3月3日（月）～3月28日（金）の指定する日時  
（土・日・祝日は除く）

### ▼検査対象者

○平成25年4月1日現在で19歳以上・49歳以下の成人の方

※（昭和39年4月2日生から平成7年4月1日生）

○昭和40年4月1日以前に生れた方につきましては、平成26年度に検査をする予定です。（詳細につきましては、今後広報紙によりお知らせいたします。）

○申込につきましては、検査に対する同意書が必要ですので、あらかじめ情報防災班に用紙を取りにいただき、申込をしてください。

### ▼申込期限

2月24日（月）

### ▼問い合わせ先

総務部 情報防災班 TEL 84-1533

# 暮らし

## 大学等合同企業説明会を開催します

平成27年3月新規大学等を卒業予定の方を対象に、県内事業所の説明会を開催します。

### 郡山会場

▼開催日等 2月25日(火)

県内事業所120社が参加予定

### ▼実施内容

○職種・業界研究ゼミ

午前10時～11時

○事業所PRタイム

午前11時～12時

○合同企業説明会

午前12時30分～午後4時

### ▼会場

ビックパレットふくしま

郡山市南2丁目52番地

### ▼問い合わせ先

郡山新卒応援ハローワーク

☎024-927-4633

### ▼主催

郡山新卒応援ハローワーク、

福島労働局(ハローワーク)

### ▼その他

①事前申込不要、お気軽にお越しください。

②参加事業所は開催一週間前に、

福島労働局ホームページ上で

公開します。

③事業所ブースにおける人事担当者の事業・職務内容の説明、

今後の採用計画等の情報提供、ハローワーク等各機関による職業相談・情報提供等を行います。

### 福島会場

▼開催日等 3月13日(木)

県内事業所80社が参加予定

### ▼実施内容

○オリエンテーション

午前10時30分～11時

○事業所PRタイム

午前11時～12時30分

○合同企業説明会

午後1時～4時

### ▼会場

ウェディングエルティ

福島市野田町1-10-41

### ▼問い合わせ先

福島新卒応援ハローワーク

☎024-534-0466

### ▼主催

福島新卒応援ハローワーク、

福島労働局(ハローワーク)

### ▼その他

①事前申込不要、お気軽にお越しください。

②参加事業所は開催一週間前に、

福島労働局ホームページ上で

公開します。

③事業所ブースにおける人事担当者の事業・職務内容の説明、

今後の採用計画等の情報提供、

ハローワーク等各機関による

職業相談・情報提供等を行います。

## 確認しましょう！ 最低賃金

常用・臨時・パート・アルバイトなどの名称にかかわらず、福島県内の事業場で働く全ての労働者に適用されます。

最低賃金件名	最低賃金額 (円)	効力発生效年月日
	1時間	
福島県最低賃金 (下記の5産業を除く全産業)	675円	平成25年10月6日
特定(産業別)最低賃金		
非鉄金属製造業	789円	平成25年12月18日
電子部品・デバイス・電子回路、 電気機械器具、情報通信機械器具製造業	741円	平成25年12月7日
輸送用機械器具製造業	776円	平成25年12月27日
計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機 械器具・理化学機械器具、時計・同部品、 眼鏡製造業	774円	平成25年12月27日
自動車小売業	772円	平成25年12月18日

(注) 実際に支払われる賃金から次の賃金を除外したものが最低賃金の対象となります。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当など)
- ② 1ヶ月を超える期間ごとに支払われている賃金(賞与など)
- ③ 時間外・休日・深夜労働に対して支払われる賃金(割増賃金など)
- ④ 精皆勤手当、通勤手当及び家族手当

(注) 産業別最低賃金の一部に適用除外業種や業務があります。

### ▼問い合わせ先

福島労働局賃金室 TEL024-536-4604

暮らし

軽自動車税の減免申請について

軽自動車税は毎年4月1日現在で所有している方に課税されます。

5月中旬に納付書を発送する予定ですが、次の項目に当てはまる車両については、減免申請の手続きをすることにより、軽自動車税が減免されます。

○身体障がい者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳等をお持ちで障害の程度など一定の条件に当てはまる方の所有される軽自動車

○その構造が専ら身体障がい者等の利用に供するためのものである軽自動車

4月より受付を開始しますので、納期限7日前【5月26日(月)】までに申請してください。

なお、減免申請は毎年必要であり、申請がない場合は課税となりますのでご注意ください。

▼必要なもの

- ・身体障がい者手帳等
- ・(運転される方の)運転免許証
- ・車検証
- ・印鑑

※申請用紙は町のホームページからもダウンロードできます。

▼申請・問い合わせ先

税務管理班(⑥番窓口)  
☎84-1502

※身体障がい者等の減免は、普通自動車・軽自動車のいずれか1台が対象となりますのでご注意ください。なお、自動車税の減免については会津地方振興局県税部(☎29-5261)へ問い合わせください。

県民健康管理調査

基本調査問診票『簡易版』ができました!

福島県からのお知らせです。福島県と県立医科大学では、震災後4ヶ月間の外部被ばく量を推計する基本調査について、この度、より記入・回答しやすい問診票の『簡易版』を作成いたしました。この『簡易版』は、避難などの移動回数の少ない方がご利用いただけます。『簡易版』で回答できるかどうかをお調べいたしますので、基本調査問診票の回答がお済みでない方はお問い合わせ願います。なおこの『簡易版』は各町村配布窓口で準備しておりますので、お気軽にお申し出ください。基本調査の結果は、お一人お一人にお知らせいたしますので、みなさんの将来の健康管理のために、是非ご提出ください。

▼問い合わせ先

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター  
☎024-549-5130

(土・日・祝日を除く午前9時～午後5時)

町税等の口座振替依頼締切日について

町税等を口座振替で納めるには金融機関での手続きが必要となります。平成26年度第1期分から利用される場合は、締切日までに手続きをしてください。用紙は各金融機関窓口へ備え付けてあります。

▼口座振替できる金融機関

東邦銀行・大東銀行・会津信用金庫・会津商工信用組合・JA会津みどり・ゆうちょ銀行(各店舗の窓口で申請してください)

※申請用紙は町内各金融機関窓口、役場税務管理班に備え付けてあります。

▼税目別口座振替依頼書締切日

・固定資産税 2月28日  
・軽自動車税 3月31日  
・町県民税 4月30日

※締切日以降の受付分は第2期からの振替(一括納付の場合)は次年度)となります。

▼問い合わせ先

税務管理班(⑥窓口)  
☎84-1502

免税軽油を使用される農家のみなさんへ

平成26年度軽油取引税免税証(農業用)の交付申請を3月中旬から受け付けます。希望される方は、農作業をはじめる前に所要の手続きをお願いいたします。既に販売店を通じて交付申請をされた方は、以下の手続きは不要です。

▼新規に申請される方

農業機械(トラクター、コンバイン等)及び耕作農地面積の証明書が必要です。

市町村税務課あるいは農業委員会から証明書を発行してもらい、印鑑を持参して福島県会津地方振興局県税部までお越しください。

▼昨年からの継続して申請される方

免税軽油使用車証、昨年度の免税軽油の引取りと使用についての報告書、免税軽油の納品書(伝票)及び印鑑を持参して福島県会津地方振興局県税部までお越しください。

なお、使用車証の有効期限が平成26年11月30日以前の方または、現在使用している機械や、田畑の保有面積が昨年と異なる場合は、右記書類と併せて、所有農業機械及び耕作農地面積の証明書(市町村税務課あるいは農業委員会が発行)が必要です。

▼農作業委託について

「農作業のうち基幹的な作業(専ら機械を使用して行われるものをいう。)のすべての委託を受けて農作業を行う方」も免税軽油の使用対象者となります。

▼問い合わせ先

☎024-529-15396 ※事前申込不要です。

福島県会津地方振興局県税部 課税第二課  
会津若松市追手町7-15  
☎29-5264

ふくしま大卒等合同就職面接会

平成26年3月新規大学等を卒業予定の方、平成23年3月以降に卒業して、現在就職活動をしている方を対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。是非ご参加ください。

▼開催日程 3月10日(月)

- オリエンテーション 正午～午後3時45分
- 午前12時～12時10分
- 事業所PRタイム 午前12時10分～午後1時
- 合同就職面接会 午後1時30分～3時45分

▼会場 福島県看護会館みらい郡山市本町1丁目20番24号

▼参加企業数

県内企業35社予定  
参加事業所は開催1週間前までに、福島労働局ホームページで公開します。

▼問い合わせ先

福島労働局職業安定課  
☎024-529-15396

## 暮らし

### 多重債務相談窓口・出前講座のご案内

福島財務事務所では、借金を抱えお悩みの方々からの相談に応じています。借金問題はさまざまな方法で解決できます。

また、「なりすまし詐欺」等の金融犯罪被害に巻き込まれないよう、日頃から注意していただきたい内容などを、わかりやすくご説明いたします。講演料は無料ですので、お気軽に問い合わせください。

#### ▼相談窓口

福島財務事務所 理財課

#### ▼受付時間

平日 午前8時30分～午後5時15分

#### ▼問い合わせ先

多重債務相談窓口直通

☎024-533-0064

理財課

☎024-535-0303

### 税理士会から税の無料相談開催について

毎年、2月23日は税理士記念日です。  
会津若松税理士会では、「税の無料相談」を下記の通り実施します。

税に関するご質問・ご相談をお受けいたしますので、是非

この機会をご利用ください。

(予約不要です。)

#### ▼日時

2月23日(日)  
午前10時～午後4時

#### ▼場所

アピオスペース2階(会議室)

#### ▼相談員

東北税理士会会津若松支部税理士

#### ▼問い合わせ先

東北税理士会会津若松支部  
支局長 高久 敏雄

☎24-2411

## 催し・講座

### 大好評!!おふくろクッキングを開催します

毎年好評をいただいております、「おふくろクッキング」の2回目を開催いたします。託児室も設けますので、ぜひ参加しておふくろの味に挑戦し、レパートリーを増やしましょう!!

#### ▼第2回おふくろクッキング

郷土料理に挑戦

#### ▼日時

3月5日(水)

#### ▼場所

健康管理センター

#### ▼内容

ニシンの山椒漬け 他

#### ▼対象者は40代まで

#### ○参加費は1回300円です。

#### ○エプロン、三角巾、米0.5合

タップをご持参ください。

○参加を希望される方は、2月25日までに託児の有無も併せて申込みください。

#### ▼申込・問い合わせ先

健康管理センター

☎83-1000

### 豊かな人生を送るために

高年齢期のこころの健康講演会

自分の人生を、自分らしく生きる。これがこれからの高齢期の目標です。わたしたちの地域でいつまでも自分らしく過ごすために「介護保険」と「高齢期のうつ・閉じこもりの予防」の講演を開催いたします。どなたでもお気軽にお問い合わせください。

#### ▼日時

2月22日(土)  
午後1時30分～3時30分

#### ▼内容

演題1

「そこが知りたい介護保険」

講師 会津坂下町地域包括支援センター

演題2

「こころの健康～豊かな人生を送るために」

講師 竹田綜合病院こころの医療センター

講師 臨床心理士 石橋和幸氏

会場 健康管理センター

対象者

一般町民どなたでもお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

健康管理センター

☎83-1000

シルバー人材センター

☎83-0199

保険年金班介護高齢者

☎84-11513

健康管理センター

☎83-1000

### 食品と放射能に関する説明会を開催します

食品と放射能に関する正しい情報を提供し、不安や疑問を解消してもらうために説明会を開催します。ぜひご参加ください。

#### ▼日時

3月8日(土)

午後1時30分～3時

#### ▼場所

健康管理センター

#### ▼内容

講演「3年を経て、原発災害における食品と生活の中の放射線を考える」自治医科大学

RIセンター 菊地透先生

・「食品中の放射性物質の基準値」についての説明

▼対象者 一般町民の方

※参加希望の方は、2月28日までに健康管理センターへ申込みください。

▼申込・問い合わせ先

健康管理センター

☎83-1000

## その他

### 会津ばんげ公共サービス

温泉保養施設糸桜里の湯ばんげは定期配管清掃を行うため左記の通り臨時休館いたします。

○3月10日(月) 休館日

○3月11日(火) 配管清掃実施のため休館

※3月12日(水) から通常営業いたします。

※春日八郎思い出館は、3月9日(日) から再オープンいたします。

▼問い合わせ先

糸桜里の湯ばんげ・春日八郎

思い出館管理運営(株) 会津

ばんげ公共サービス

☎83-1151



注意

坂下警察署から

会津坂下町では、昨年12月中旬  
刑法犯の発生が14件ありました。

◎ネットショッピングにご注意

ネットショッピングとは、インターネット上で商品などを購入すること、これまで度々、「購入した商品が届かない。相手と連絡が付かない。」等の相談が警察署に寄せられております。サイトの広告内容から不審を見抜く左記のポイントを参考に、詐欺などの被害に遭わないようにしてください。

○キヤッチコピー

本来、広告に嘘の内容を書くことは禁止されています。健康食品等で具体的な効能や効果を行うたうものには根拠がないものがあります。疑わしい宣伝文句は信じないようにしましょう。

○支払方法と引き渡し時期

商品などの支払い方法や引き渡し時期は、広告に表示することが義務付けられています。商品値段が安いからといって「前払いで発送は1ヶ月後」「振込先が個人名義や外国人名義」などは、詐欺サイトの可能性があります。

後払い、代金引換などの確実な支払い方法が選択出来るか確認しましょう。

○返品条件

通信販売にはクーリング・オフ制度がありません。しかし、返品に関する記載がない場合、商品到着後8日以内であれば、送料は自己負担で返品が出来ます。注文する前に、返品に関する表示をよく確認しましょう。

○連絡先を確認

店は、サイト上に「住所・電話番号・メールアドレス・責任者氏名」などを表示する義務があります。ネットは匿名性の高い世界だからこそ、特に電話番号を掲載してない店から購入することは危険です。

会津坂下町内街頭犯罪等発生状況(平成25年12月末現在)

区分	管内	会津坂下町	区分	管内	会津坂下町
強盗	1	1	自販機ねらい	2	
空き巣ねらい	2		車上ねらい	3	2
忍び込み	9	3	ひったくり		
事務所荒し			部品ねらい	3	2
出店荒し	1		強制わいせつ		
自動車盗	1	1	街頭犯罪合計	42	28
オートバイ盗	3	3	その他刑法犯等	101	73
自転車盗	17	16	全刑法犯	143	101

▼問い合わせ先

会津坂下警察署  
83-3451



社会福祉協議会・NPO法人こころの森が移転します

老人福祉センターの取り壊しに伴い、社会福祉協議会・NPO法人こころの森が会津坂下町保健福祉センター（金銀交流サロン）に移転します。町民の皆様には、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。



▼移転日

平成26年3月1日（土）  
（平成26年2月16日より老人福祉センターは借用できません）

▼移転場所

会津坂下町保健福祉センター2階  
（金銀交流サロン）

▼問い合わせ先

福祉班（③番窓口）  
TEL 84-1522

(株)あいづダストセンター

事業系一般廃棄物・粗大ごみ等  
廃棄物のことならお気軽にご相談ください



□本社／会津若松市神指町大字南四合字才ノ神 461  
□事業所／柳津町大字藤字鶴ヶ峯 4330-23

TEL 0242-36-5351  
TEL 0241-42-2890

# お知らせ版 information

注 意	○申し込みは原則、土・日・祝日を除く 午前8時30分～午後5時15分
	○費用・料金等の記載のないものは無料
	○「申込」の記載があるものは事前に申し込みが必要

事業名	日時	開催場所 申込・問い合わせ先	備考
すこやかキッズ	2月13日(木) 午前10時～ 11時30分	<b>場</b> 健康管理センター <b>問</b> TEL 83-1000 ※申込みはいりません	<b>対</b> 0～1・1～2歳の子供と保護者 <b>持</b> オムツ・ミルク・飲み物 <b>内</b> 工作「おひな様を作ろう」他
	2月27日(木) 午前10時～ 11時30分		<b>対</b> 2歳～幼稚園入園前の子供と保護者 <b>持</b> オムツ・飲み物 <b>内</b> 工作「おひな様を作ろう」他
ばんげ保育所に遊びにおいでよ	2月15日(土) 午前9時30分～ 11時30分	<b>場</b> ばんげ保育所 <b>問</b> TEL 83-3202	「小さなお話し会 パート2」 ・エプロンシアター・パネルシアター ・紙芝居、絵本読み聞かせ
人権・行政合同相談会	3月4日(火) 午前10時 ～午後3時	<b>場</b> 町民体育館 体育教室 <b>問</b> 戸籍環境班 TEL 84-1500	家庭内のもめごと、近隣とのトラブルをはじめとする人権や行政問題等についての相談会を開催します。
司法書士・土地家屋調査士による法律相談会	3月6日(木) 午前9時30分 ～正午	<b>場</b> 町民体育館 体育教室 <b>問</b> 戸籍環境班 TEL 84-1500	財産、土地家屋問題などに関する困りごとの相談に応じます。
心の健康相談	2月24日(月) 3月10日(月) 午後1時15分～ 3時30分	<b>場</b> 会津保健福祉事務所 <b>問</b> TEL 0242-29-5275 電話での予約が必要です <b>費</b> 無料	精神のお悩みでお困りの方、またその家族の方の相談に、精神科医や保健師が応じます。秘密は厳守しますのでお気軽にお申込みください。

**場**=場所 **問**=問い合わせ **内**=内容 **期**=申込期日 **費**=参加費 **対**=対象者 **持**=持参物

**五浪美術記念館より**

『常設展』  
2月22日(土)～3月23日(日)

小林五浪画伯の作品を中心に展示いたします。

※○は休館日です。

2月の開館日							3月の開館日						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						①							1
②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	2	③	④	⑤	⑥	⑦	8
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	9	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	15
⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	16	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	22
23	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔		23	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗
							㉘	㉙					

# 国保で受けられる給付とは？

国民健康保険では、申請をすることで以下のような給付も受けられます。

どんなとき？	概 要	申請に必要なもの
全額自己負担したとき（療養費の支給）	<p>次のような場合は、いったん全額自己負担となりますが、その後申請し、審査で決定すれば、自己負担分を除いた額が支給されます。</p> <p>①事故や急病などで、やむを得ず保険証を持たずに治療を受けたとき            ②医師が治療上必要と認めた、コルセットなどの補装具代がかかったとき            ③骨折やねんざなどで国保を扱っていない柔道整復師の施術を受けたとき            ④医師が必要と認めた、手術などで輸血に用いた生血代（第三者に限る）            ⑤医師が必要と認めた、はり・灸・マッサージなどの施術を受けたとき            ⑥海外渡航中にお医者さんにかかったとき（治療目的で渡航した場合は除く）</p>	<p>○領収書            ※②、④、⑤の場合            医師の同意書（もしくは意見書）</p>
出産したとき（出産育児一時金の支給）	<p>被保険者が出産したときに、申請により世帯主に支給されます。妊娠12週（84日）以降であれば、死産・流産でも支給されます。</p>	<p>○母子健康手帳            ○死産・流産の場合は医師の証明書            ○直接支払制度利用の場合は合意書</p>
亡くなったとき（葬祭費の支給）	<p>被保険者が亡くなったとき、申請により葬祭を行った人（喪主）に支給されます。</p>	<p>○死亡証明書</p>
移送の費用がかかったとき（移送費の支給）	<p>被保険者が医師の指示により、緊急やむを得ず重病人が入院・転院する際の移送に費用がかかったとき、申請により国保が必要と認めたときは移送費が支給されます。</p>	<p>○医師の意見書</p>

支給は原則口座振り込みになります。上記の必要なものと、保険証、印鑑（認印で可）、振込先の通帳をお持ちいただき、役場 保険年金班（④窓口）にて申請してください。

現金での支給を希望される方は、申請の際にご相談ください。

【問い合わせ先 生活部 保険年金班（④番窓口） TEL 84-1501】



# 戸籍の窓口

12/21 ~ 1/20届出分

## お誕生おめでとう

地区	名前	(保護者)
五香	玉川 愛翔	(勇太)
金沢	薄 悠真	(正直)
鉄砲町	藤 卷美空	(孝幸)
洲走	田部 和音	(仁和)

## ごめい福をお祈りします

勝方	佐藤 弘子	(79歳)
牛沢	佐瀬 行雄	(93歳)
塔寺	二瓶 千代子	(85歳)
見明	斎藤 巳與志	(84歳)
金沢	渡部 昌規	(58歳)
沼越	古俣 庄一	(86歳)
金上	皆方 静夫	(87歳)
八日沢	平田 耕作	(70歳)
新富町	小林 幸雄	(83歳)
新館	小針 春男	(75歳)
緑町	龍川 登	(52歳)
勝方	藤原 八太郎	(86歳)
塔寺	小島 トシノ	(97歳)
大江	中島 次夫	(90歳)
茶屋町	佐藤 文雄	(73歳)
長井	永山 芳弘	(81歳)

※ 掲載を希望されない方は「戸籍の届書」を提出する際に、戸籍の担当に申し出てください。

## 町の人口と世帯 (1月1日現在)

人口	16,605人 (-55)
男	7,940人 (-24)
女	8,665人 (-31)
世帯数	5,399戸 (-11)

# 2月の保健ガイド



会津坂下町健康管理センター ☎83-1000

2月15日(土) ~ 3月16日(日)までの情報をお知らせします。

## 乳幼児健康診査

場所 会津坂下町健康管理センター  
持参品 母子健康手帳・乳幼児健康管理手帳  
受付時間 午後1時~1時30分

事業名	月日	対象者
4か月児	3月11日(火)	平成25年10月15日 ~平成25年11月14日生
10か月児	3月13日(木)	平成25年4・5月生
2歳6か月児	2月25日(火)	平成23年8・9月生
3歳6か月児	2月20日(木)	平成22年8・9月生

## むし歯予防フッ素塗布

場所 会津坂下町健康管理センター  
持参品 母子健康手帳・フッ素塗布受診券  
受付時間 午後1時~1時30分

事業名	月日	対象者
1歳	3月7日(金)	平成24年12月・平成25年1月生
2歳		平成24年2・3月生
3歳		平成23年2・3月生
4歳		平成22年4・5月生

## 休日救急診療当番

※ 変更になる場合があります。

3月16日(日)	菅原医院	☎83-2311
----------	------	----------

## 救急病院

坂下厚生総合病院 ☎ 83-3511

県医師会のホームページでも確認できます。

<http://www.e-sense.ne.jp/~ken-ishikai/>

## 【役場周辺】

年 月	数値
1月8日	0.056
12月1日	0.090
11月1日	0.090
10月1日	0.093
9月1日	0.100

## 【学校等における測定結果 (1月20日)】

マイクロヘルト/時

調査地点	数値	調査地点	数値
坂下東小学校	0.065	坂下東幼稚園	0.065
坂下南小学校	0.068	坂下南幼稚園	0.049
坂下中学校	0.045	ばんげ保育所	0.032
		えくぼ遊育園	0.062

▼問い合わせ先 放射能対策室 TEL84-1527

## 今月の納税 【納期限 2月28日(金)】

- 固定資産税
- 国民健康保険税
- 児童福祉負担金
- 上・下水道・農業集落排水使用料
- 介護保険料
- 住宅使用料
- 後期高齢者保険料

## 【休日の水道修理当番】

(2/15 ~ 3/16)  
2/16日・23日  
ハツ橋設備 TEL 27-3925  
3/2日・9日・16日  
ナリタエンター TEL 83-2009

# ばんげ保育所 団子さし



町内の保育所・幼稚園・小学校・  
中学校から、子どもたちの学校  
での様子をお伝えします！

1月10日、ばんげ保育所で団子さしが行われました。  
団子さしには、おじいちゃん・おばあちゃんも参加し、お遊戯  
室でかわいい孫たちのために試食用の団子や赤や青、黄色の食紅  
を使った色とりどりの団子を丸めてくれました。

各クラスで待っていた子どもたちは、団子を見るとおおはしゃ

ぎ!!まずは茹であがった団子の試食です!たくさんきな粉をつけて、  
おじいちゃん・おばあちゃんに食べさせてもらい、美味しいように  
食べている子どもたちの笑顔とその様子を見て微笑んでいるおじい  
ちゃん・おばあちゃんの笑顔が印象的でした!そのあと、各クラス  
にはみずき(団子さしの木)があり、色とりどりの団子や鶴亀、大判  
小判等をみんなでお願いをしながらさしました。きれいに飾り終え  
ると、おじいちゃんの出番!天井の柱にしっかりとみずきを結んで  
くれました。

団子さしの最後に、メロンの会の酒井さんと鈴木さんからその由  
来について絵等を使って分かりやすく説明してもらいました。子ど  
もたち以上に真剣にうなずいているおじいちゃん・おばあちゃんの  
姿に会場からは笑いがおこり、一日中みんなが笑顔の団子さしにな  
りました!



会津坂下町 Facebook (フェイスブック) で情報発信中

<http://www.facebook.com/town.aizubange.fukushima>



QR コード